



東洋紙工株式会社

ダンボール屋さんのエコ活動！

(2023年度 環境経営レポート)

【対象期間：2023年5月21日～2024年5月20日】

ダンボールが大好き！



エコアクション21
認証番号0009090

作成日：2024年10月20日

【目 次】

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	12
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	13

□ ごあいさつ

環境活動レポートをご覧いただきありがとうございます。
企業活動をすすめるに当たり、環境保全とりわけ気候変動緩和の取り組み、
および適応していくことはさせて通れないと認識しています。
【誰かが考えてくれる】【自分は関係ない】では済まされないことです。
「ダンボール」素材を加工する当社が率先して、私たちにできることを行い、
リサイクル活動やCO2抑制策の開示をし、私たちにできることを
「考えよう！」「実行しよう！」をスローガンに取り組んでいます。

環境経営方針

< 環境経営理念 >

当社は、ダンボールの加工業を通じて社会貢献を図ります。
リサイクルの優等生といわれる素材「ダンボール」を扱っており、資源の大切さをもっとも
認識しています。
本業となるダンボールの生産を通じて、気候変動への取り組みや地域の環境活動に
自主的・積極的に取り組みます。
安全で安心していただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが
当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的な改善活動に取り組んで参ります。

< 環境保全への行動指針 >

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 使用原材料の不良率低減による省資源、廃棄物削減の推進をします。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 使用する化学物質の適正管理に努めます。
6. ダンボールに変更可能な製品開発を進めます。
7. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日： 2012年 5月 20日
改定日： 2018年 5月 20日

代表取締役 田村 耕作

□ 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
東洋紙工株式会社
代表取締役 田村 耕作
- (2) 所在地
本社・工場 大阪府四條畷市西中野一丁目11番32号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 工場長 濑尾 章二 TEL: 072-878-5541
担当者 事務部 山岡 和歌子 TEL: 同上
- (4) 事業内容
ダンボールケースおよび紙器・緩衝材の製造
- (5) 事業の規模
売上高 326 万円
- | | |
|---------------------|----------------------|
| | 本社・工場 |
| 従業員名 | 20名 |
| 延べ床面積m ² | 1,587 m ² |
- (6) 事業年度 5月21日～ 5月20日

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：	東洋紙工株式会社
対象事業所：	本社・工場
活動：	ダンボールケースおよび紙器・緩衝材の製造

□ 事業や製品（商品）の紹介例

ダンボール加工で63年。内装箱から物流用外装箱まで、用途に応じたパッケージを製作いたします。
特注品や試作用のパッケージにも対応いたします。CAD設計によるご提案から量産品までワンストップでお答えします。
また、わくわくドキドキする「ダンボールめいろ」や「巨大紙相撲イベント」のお手伝いもしています。
幼児向けダンボール工作キットやアーチスト、クリエイター様とのコラボも行っています。



一般ダンボールケース

お客様のご要望に合わせて製作いたします。



作品入れ「4ツ切り画用紙対応」

収納性を重視した設計となっています。
弊社ホームページからご購入可能です。

作品入れ「4ツ切り画用紙対応」

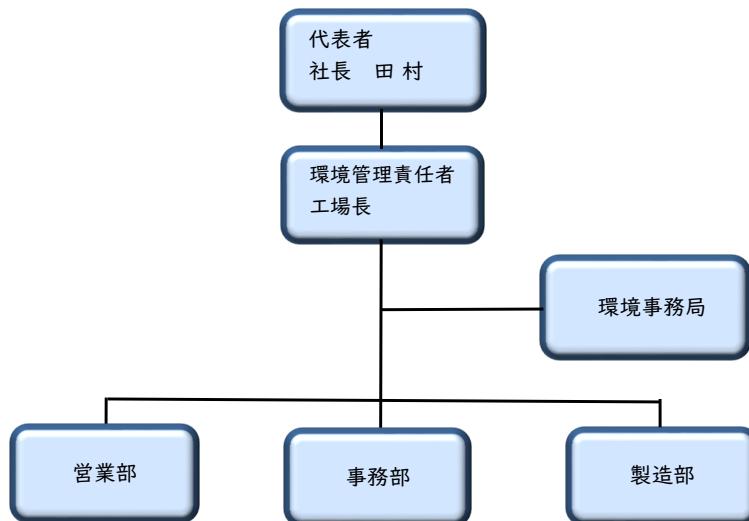
収納性を重視した設計となっています。
弊社ホームページからご購入可能です。



紙芝居製作キット

□ 環境経営組織図及び役割・責任・権限表

制定日： 2012年11月1日
更新日： 2024年5月20日



役割・責任・権限	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none">・環境経営に関する統括責任・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備・環境管理責任者を任命・環境経営方針の策定・見直し・環境経営目標・環境経営計画書を承認・代表者による全体の評価と見直し、指示・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none">・環境経営システムの構築、実施、管理・環境関連法規等の取りまとめ表を承認・環境経営目標・環境経営計画書を確認・環境活動の取組結果を代表者へ報告・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none">・環境管理責任者の補佐、の事務局・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成・環境活動の実績集計・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施・環境関連の外部コミュニケーションの窓口・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）・環境経営計画の審議・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none">・自部門における環境経営方針の周知・自部門の従業員に対する教育訓練の実施・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成・試行・訓練を実施、記録の作成・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none">・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□ 主な環境負荷の実績

項目	単位	基準2019年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	13,020	11,889	12,406
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	560	547	541
産業廃棄物排出量	kg	2,440	3,830	400
水使用量	m ³	429	743	834

※二酸化炭素排出係数 0.000 kg-CO₂/kWh リコージャパン(株)平成28年度調整後係数

※2019年11月よりCO₂フリー契約に変更。

□ 環境経営目標及びその実績

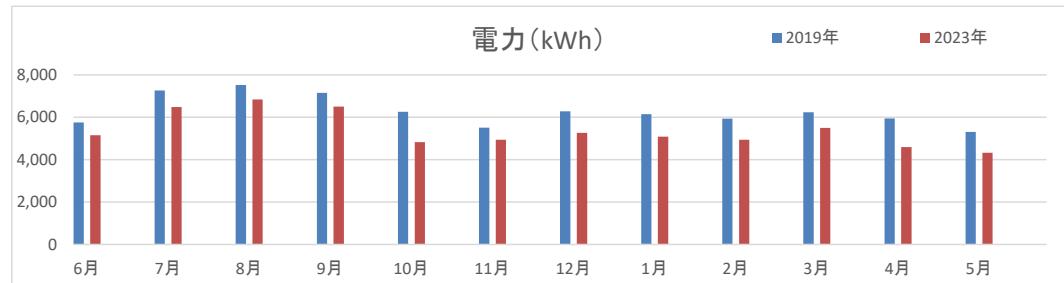
項目	年 度	基準値	(2023年度 環境経営レポート)		評価	2024年	2025年
		通期		通期		通期	通期
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力使用量の削減	kW h	75,321	73,061	64,458	○	64,023	63,270
	基準年度比	2019年	97%	86%		85%	84%
LPGガスによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂	565	548	593	×	543	537
	基準年度比	2019年	97%	105%		96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	12,454	12,081	11,813	○	11,707	11,583
	基準年度比	2019年	97%	95%		94%	93%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	13,020	12,629	12,406	○	12,250	12,120
一般廃棄物の削減	kg	560	543	541	○	538	532
	基準年度比	2019年	97%	97%		96%	95%
廃プラスチックの削減	kg	440	427	0	○	422	418
	基準年度比	過去3年平均	97%	0%		96%	95%
廃インキの削減	kg	600	570	400	○	564	558
	基準年度比	過去3年平均	95%	67%		94%	93%
木くずの削減	kg	1400	1358	0	○	1344	1330
	基準年度比	過去3年平均	97%	0%		96%	95%
水道水の削減	m ³	429	416	834	×	412	408
	基準年度比	2019年	97%	194%		96%	95%
溶剤（シンナー）使用量削減	kg	4.00	3.88	3.39	○	3.840	3.800
	基準年度比	過去3年平均	97%	85%		96%	95%
POC2使用量削減	kg	13.76	13.35	13.77	×	13.21	13.07
	基準年度比	過去3年平均	97%	100%		96%	95%
コピー用紙の削減	枚数	132,500	128,525	107,500	○	124,550	120,575
	基準年度比	2019年	97%	81%		94%	91%
印刷インク購入量 インク集約の提案					行動目標(次項による)		
環境に配慮した生産活動					行動目標(次項による)		

※ POC2は、印刷機のインクロールメンテナンス（2ヶ月に1回）を行う時に使用する溶剤。トルエン53%含有

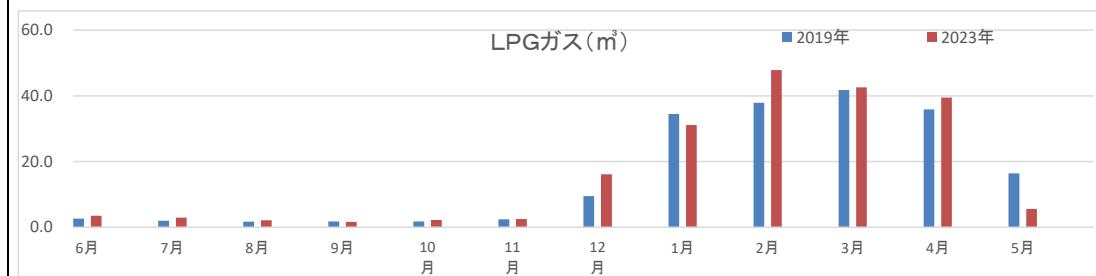
□ 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

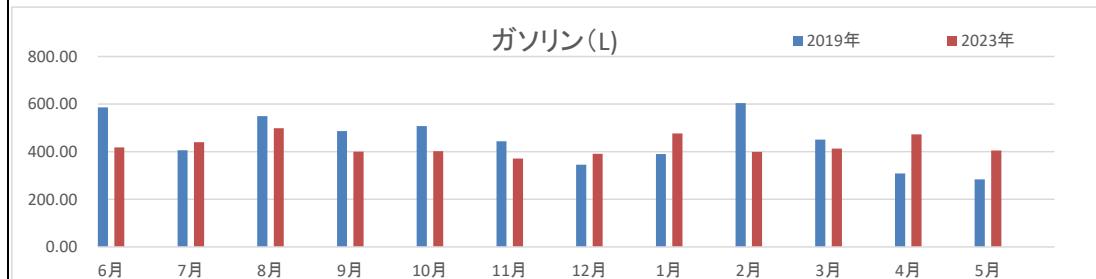
電力使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	
・空調温度の適正化(冷房28°C)	△	約14%も電力を削減したが、料金は基準年164万円から198万円に増加した。電気代の大幅な値上げのため。
・不要照明の消灯	○	・バッテリーフォークリフトを新型省エネタイプに変更。蛍光灯を計画的にLEDへ変更、デマンド計の活用、などで電気代の上昇を最小限にできた。
・昼休みの工場消灯・トイレ・休憩室のこまめな消灯	○	
・夜間・休日はパソコン・プリンターの主電源を切る	×	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	



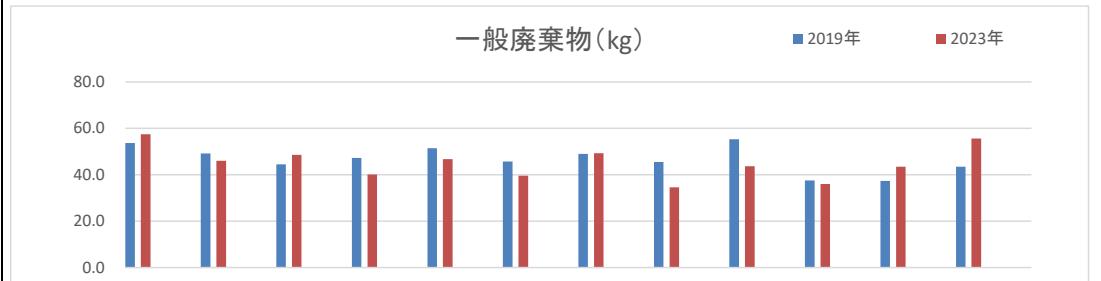
LPGガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	
・温水温度の適正化	○	昨年は12%も増加したことにより比較して、今年は5%の増加でした。
・お茶沸かしの削減	○	増量は一般家庭より少ないぐらいですが、引き続き省エネ意識を高め、節約に取り組みます。
・ガストーブのこまめな管理	△	
・ガスピンベと器具の点検	○	



自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	新規開拓など車での訪問が増えてきたものの、目標は達成できた。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで配送	○	ただし、ガソリン燃料代が上がったため75万円から14%金額が増え86万円となった。電車など公共交通の活用を検討する。
・エリア別営業活動の見直し	△	



一般廃棄物の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		○	昨年は目標にとどかなかったが、今期は目標を達成することができた。	
・分別の徹底		○		
・食堂ゴミ削減		○	食品ゴミを減らすために軽包装品を選択する意識を持つようとする。	
・帳票見直しによる印刷物の削減		△		
・ファイルサーバー導入		○		



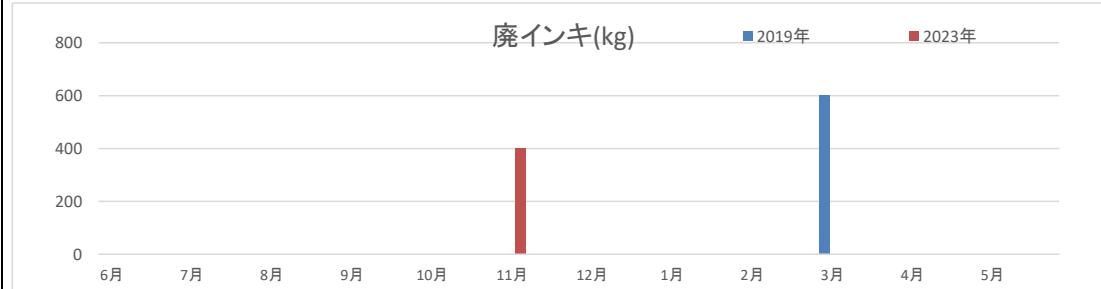
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2019年	53.7	49.2	44.5	47.3	51.4	45.7	49.0	45.5	55.3	37.6	37.3	43.5
2023年	57.5	46.0	48.6	40.1	46.7	39.6	49.3	34.6	43.7	36.0	43.5	55.6

廃プラスチックの削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		○	お客様の商品サイクルが短くなり、廃版点数が増える傾向にあります。	
プラ製パレットの取り扱いを丁寧にする		○		
樹脂製印判の整理をする		○	リユース方法も再度検討したい。 産廃は来期に行うこととした。年度末で約4パレット分。	



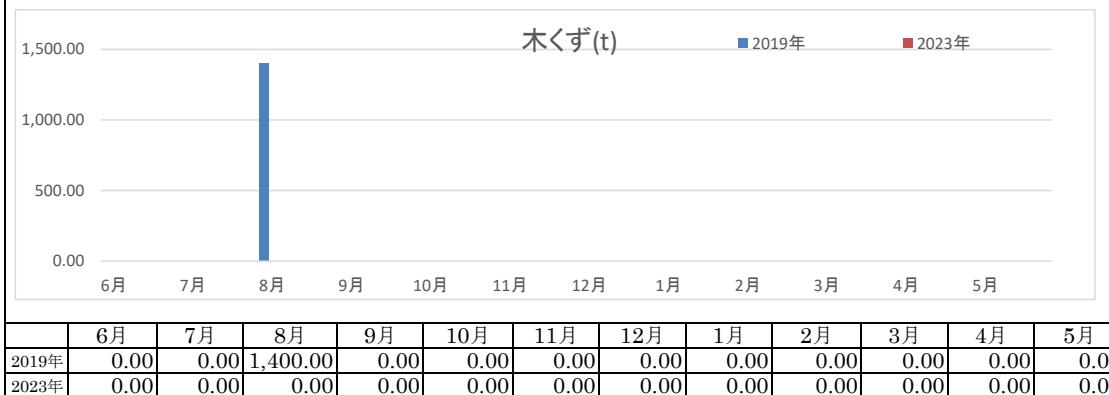
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2019年	0	0	440	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2023年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

廃インキの削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		○	本年度は1年で1回400Lの廃液処理で収めることができた。	
インク替え頻度の削減		○	処理費用が10年前13000円から現在26000円/ドラム缶1本と大幅	
マシン内インキの回収の徹底		○	にアップしている。なお当社で使用しているインクにシンナー等の溶剤は入っていません。	

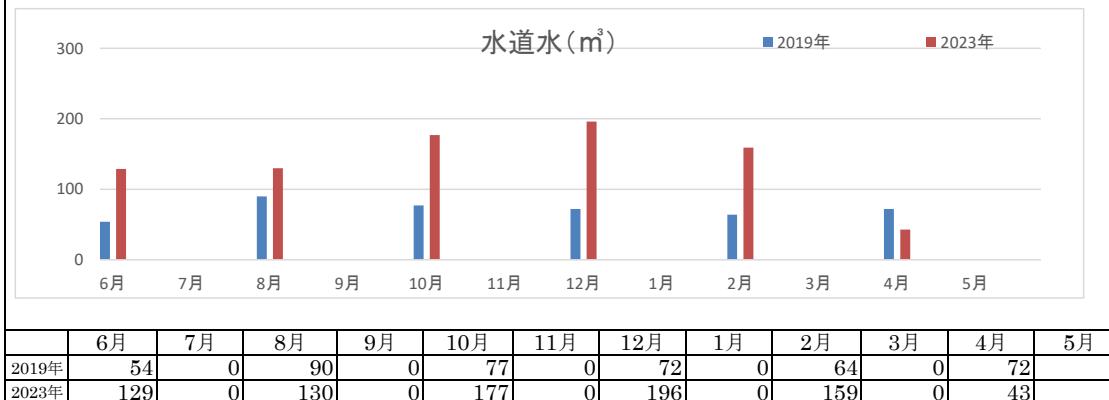


	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2019年	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	0	0
2023年	0	0	0	0	0	400	0	0	0	0	0	0

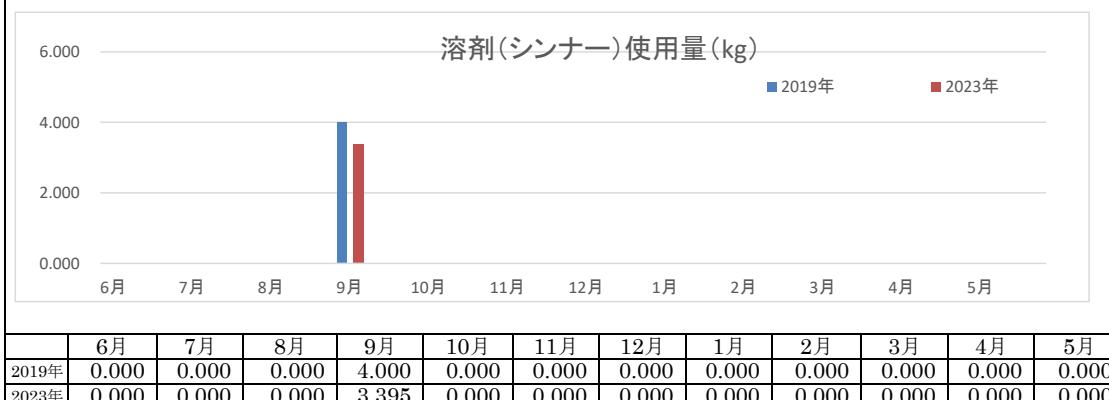
木くずの削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		○	昨年度は4パレット分の木くずの廃棄がありましたが今期は0でした。	
生産用抜型の整理		○		
木くずのリユース先の開拓		×	来期にまた4パレット分ほど廃棄が発生する予定。 リユースは銭湯の燃料以外になかなか見つかっていません。	



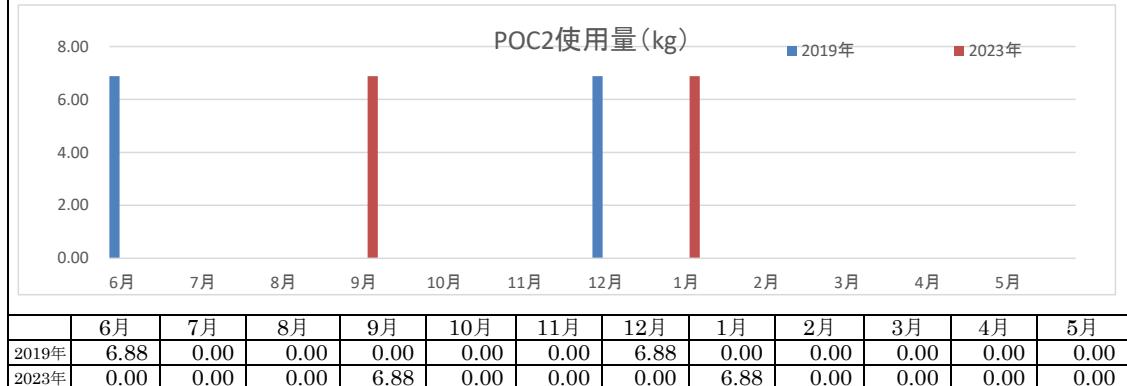
水道水の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		×	昨年度から水道使用量が増加してきた、ついに本年冬に市役所水道局に調査してもらったところ、水管の水漏れがわかり、緊急工事を行った。	
・節水シールの貼り付けとポスター掲示		○		
・節水弁取り付け		○		
・自動水栓取り付け		×	工事後は大幅な削減となった。来期の数値に期待。一部料金の減免をしてもらった。	
・トイレに擬音装置取り付け		○		



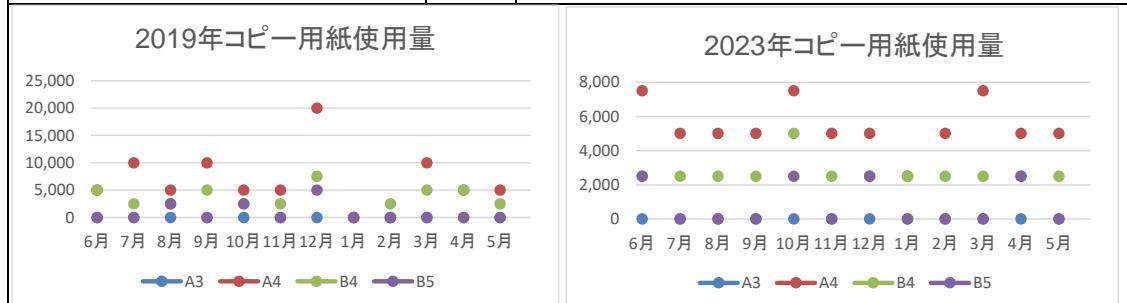
溶剤(シンナー)使用量削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画	
数値目標		○	昨年の代用品は、洗浄効果が出ないためもとに戻した。新たな代替品を模索中。	
・有害性物質の表示の徹底		○		
・容器の蓋の徹底		○	1年間で1回しか注文しなかったが、発注単位が大きくなり目標より増加してしまった。	
・作業ミスによる使用量増加の抑制		○		
・代替物質の検討		×		



POC2使用量削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		×	今期はメンテナンス回数が多かったものの、最小限の使用量を心がけたため目標を達成できた。
・有害性物質の表示の徹底		○	
・容器の蓋の徹底		○	
・作業ミスによる使用量増加の抑制		○	
・代替物質の検討		×	

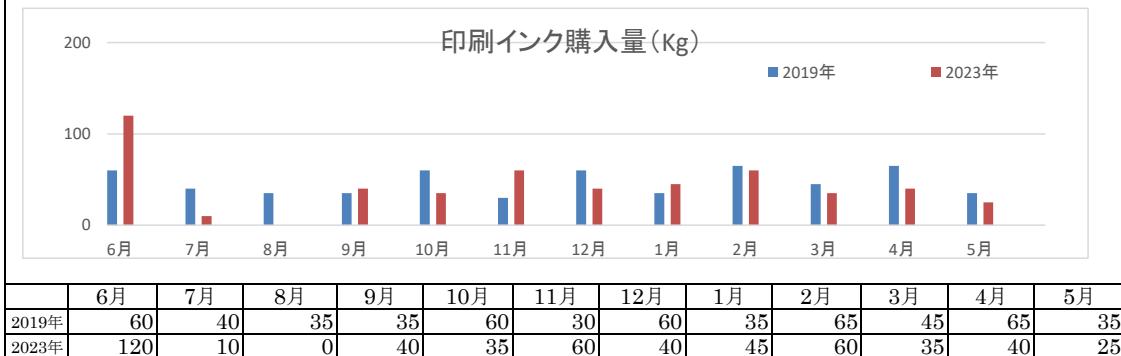


コピー用紙の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	
・電子データ化の推進		×	必要以上のコピーをしない。 最もよく使うA4用紙を両面使いを実施。
・裏紙のリユースを計る		○	さらにプリント量を削減したい。 さらにプリント量を削減したい。
・複合機入替に伴い印刷ミスを減らす (保留印刷機能)		○	ファイルサーバー活用を更に進める。



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
A3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A4	5,000	10,000	5,000	10,000	5,000	5,000	20,000	0	0	10,000	5,000	5,000
B4	5,000	2,500	5,000	2,500	2,500	2,500	7,500	0	2,500	5,000	5,000	2,500
B5	0	0	2,500	0	2,500	0	5,000	0	0	0	0	0
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2023年	7,500	5,000	5,000	5,000	7,500	5,000	5,000	2,500	5,000	7,500	5,000	5,000
A3	2,500	0	0	0	2,500	0	2,500	0	2,500	2,500	2,500	2,500
A4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

印刷インク購入量	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・現時点のインク種類数を把握	○	生産量の減少もあるが、色の集約(色数の削減)などの効果が出てインク購入量を削減できた。
・不要インクの廃棄・インクラックの解放	○	



環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・不良率低減・稼働率向上	○	地元では、子ども食堂の配布ケースなどに協力。また、新型コロナで中止となっていた展示会が再開されました。弊社は積極的に参加しリサイクル素材のダンボールの特徴を広報した。SDGsにもつながる活動にしていきたい。
・環境活動	○	
・製品そのものがリサイクル品なので、展示会にてダンボールの特徴を広報していきたい。	○	
・目標は年4回以上イベント、展示会を行う。	○	

展示会出展

ビジネスチャンス発掘フェア
2023-06-05



会場入口のようす

ビジネスチャンス発掘フェア 2023-11-28.29



ダンボール製品

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(廃プラ、木くず等)
フロン排出抑制法	業務用空調機
消防法	シンナーの適正管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

2023年度は発生しませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2024年9月10日

前年に新型コロナウイルスが5種となり、人や物の動きが活発になると思われました。ところが段ボール工業会の統計でも減少の傾向があります。需要は減少し原料価格は上昇という厳しい状況になっております。食品・日用品の値上げによる物価高や円安などのマイナス要因で伸びていないと思われる。改めてリサイクル率が高い(環境に優しい)段ボールの優位性を広く発信し、広い分野での需要を喚起しなければならないと感じております。

昨年度水道料が増加した原因を蛇口パッキンの劣化と思っていたが、パイプからの水漏れと判明しました。工事を実施した後、大幅な削減ができました。今後は課題や問題点に対して徹底した原因の究明を行うようにいたします。電力は14%も削減出来ましたが、電気代の大幅な値上げで年間164万円から198万円に20%も上昇してしまいました。引き続きこまめな消灯など節電に努めたい。ガスは冬場のガストーブの使用量が増え5%増加しました。基本的には少なめを維持しています。省エネ意識を高めるようにしたい。

燃料(ガソリン)も燃料代の高騰で使用量の目標は達成できたものの、年間75万円から86万円に15%上昇した。公共交通機関の活用を更に進めたい。事務部門はDXを進めさらなる紙の使用量削減に努めたい。

「持続可能な社会」や「環境に優しい」のキーワードにふさわしい企業となれるようダンボールという素材のアピールはもちろん、様々な取り組み事例をWEB、SNS、及び展示会で発信していくと考えています。

環境経営方針 変更なし 変更あり
環境経営目標・計画 変更なし 変更あり
実施体制他 変更なし 変更あり

これまでの環境活動紹介



工場周辺の草刈りと清掃 美観維持

2023年6月5日



2023年6月6~7日 商品PRの展示会



大阪府内信用金庫合同主催の展示会です。
エアーピロー型緩衝材の展示も行い、幅広いお客様へアピールしました。

2023年6月14日

トイレ漏水の修理



漏水水道管の修理



2023年7月27日

木製パレットを解体し、体積を削減



RICOH カーボンオフセット証明書 取得



カーボンオフセット証明書

東洋紙工株式会社様

貴社は、対象製品のご購入により、以下のカーボンオフセットを通して、
温室効果ガスの排出量削減に貢献されたことを証明いたします。

オフセット量：2t-CO₂

オフセットの対象 別紙に記載の製品
クレジット種別 J-クレジット（省エネルギー由来）
無効化年度 2023 年度
クレジット特定番号 JCL 400-000-003-331-370 ~ 371

本証明書は、RICOH カーボンオフセットサービスご購入いただいたことにより、
対象製品のCO₂排出量をオフセット（削減）いたしました。



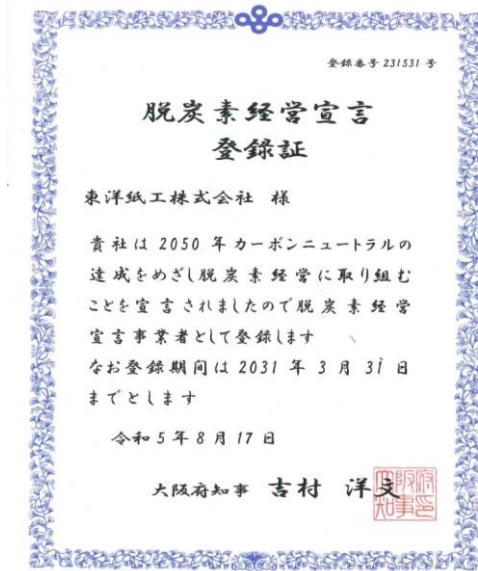
水道料の増加はパッキン
だけでなく、水道管からの
水漏れでした。

配管交換作業を実施し、
大幅な削減ができました。

CO₂が0の電力を購入することで新電力
会社よりカーボン・オフセット証明書を
発行してもらいました。

2023年8月17日

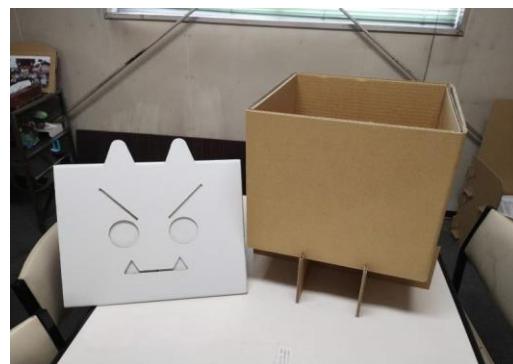
大阪府 脱炭素経営委宣言 登録書 取得



大阪府の「脱炭素宣言」
に登録し、登録書を発行
してもらいました。

参考URL
<https://ozcaf.jp/>

茨木市 ダンボールコンポスト



2023年9月28日



茨木市の「茨木童子」モチーフコンポスト

四條畷市 ダンボールコンポスト

2023年10月29日



四條畷のセミナーの様子



2023年11月22日

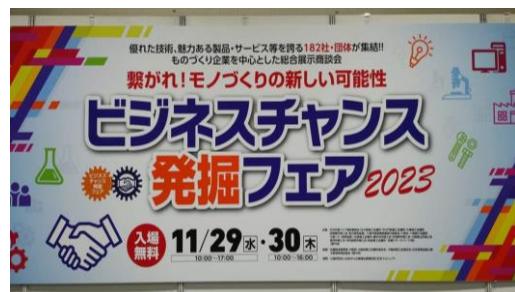
OSAKAビジネスフェア2023 出展



大阪信用保証協会主催の展示会
山陰や東北地方の出展者も参加
した総合展示会でした。

2023年11月29.30日

ビジネスチャンス発掘フェア 出展



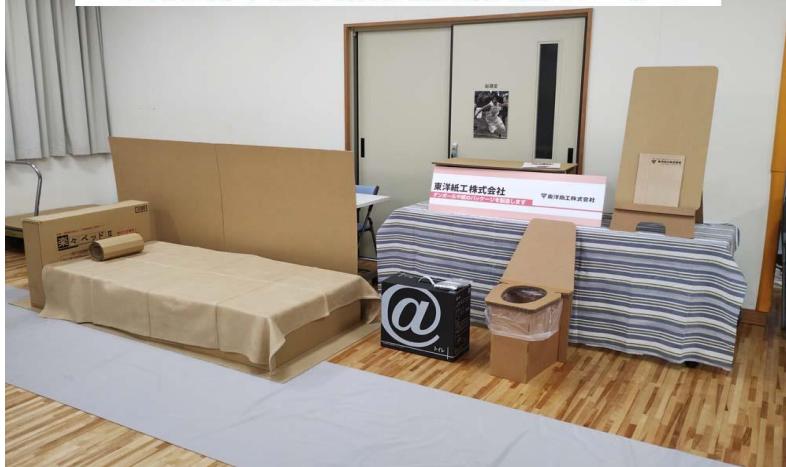
北大阪商工会議所、八尾商工会議所等の主催する展示会。
テープ梱包機の展示も行いました。

令和5年度 四條畷市総合防災訓練へ

2024年12月10日



四條畷市総合防災訓練 展示ベッド



四條畷市の総合防災訓練に参加しました。今回は避難所作りの設営に重点が置かれました。

当社は参考出展でダンボールトイレ・ベッドの展示を行いました。

2024年2月17,18日



四條畷市役所主催の環境
フォーラムです。親しみやす
いダンボール紙相撲大会を
実施。
災害時用のダンボールベッ
ドの参考展示も行いました。



2024年4月16日

使えない投光器型LEDランプが売れた



2024年 断裁機の横、掃除



不用品となっていた投光器型LEDランプがネット販売できた。リユース活動。廃棄物にならずに済みました。

断裁機の横や近辺に半端材料が山積みっていました。
思い切って全て処分(古紙リサイクル)して場所がスッキリしました。

四條畷市役所にて表彰

2024年2月20日

男女共同参賀に取組む事業者として、令和5年度東洋紙工株が表彰されました。



2024年3月6日

枚方市立中学校様へ ダンボールシート納入



生徒年の美術課題でダンボールで創作をしてもらいました。

2024年3月10日

コロコロキッズアート紙相撲一箕面市



箕面市の住宅展示場で、等身大相撲大会を開催してもらいました。
※コロコロキッズアート主催





東洋紙工株式会社は、リサイクルの優等生であるダンボールを加工し、ご利用いただくことで社会とつながり、持続可能な社会の実現に向けて進んでまいります。当社は、世界共通の目標であるSDGsに掲げられた目標の達成に向けて、事業活動を通じて貢献していきたいと考えております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



S

SDGsとは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称で、2015年9月に、国連で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」として採択されたものです。SDGsは「すべての人々にとってより良い世界をつくる」ことを目標に、その実現に向けて全ての国連加盟国に取組みが求められるとともに、政府だけではなく企業にも主体的に取り組むことが求められています。